

Sankka

讃歌
春号

京都九条病院 Communication Book

◎特集① 消化器内科主任部長兼
消化器内視鏡センター長
に聞きました。

新体制で、最新の治療の提供と
さらなる医療サービスの充実を目指します。

◎特集② 臨床栄養部に聞きました。

臨床栄養部は、早期回復、早期退院を目指して
栄養状態の改善に取り組んでいます。

◎看護部長に南田喜久美就任

◎医療法人同仁会(社団)平成28年度入職式

◎「Travel」キャンペーン広場

○健康は毎日の食事から「医食同源」講座(第22講目)

○暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座(第32講目)

○ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ(第40弾)

○私の病院自慢あれこれ(第40回)

◎院内散策(32)

○平成27年度看護研究発表会



院長 山本 垂水



消化器内科主任部長
消化器内視鏡センター長 光藤 章一

vol.40
2016 Spring
春号

特集

1 消化器内科主任部長兼 消化器内視鏡センター長に聞きました。

新体制で、 最新の治療の提供と さらなる医療サービスの 充実を目指します。

京都九条病院の消化器内科は、この春から新体制をスタートさせました。2011年の内視鏡センター開設以来、最先端の機器・治療法の導入で設備が整備され、医師も8名となってマンパワーも増強してきたことから新たに主任部長職を設け、さらに充実した体制で皆さんの治療にあたります。



京都九条病院
消化器内科主任部長兼
消化器内視鏡センター長 光藤 章二

Shoji Mitsufuji

カプセル内視鏡、食道静脈瘤治療の分野で 高い信頼を得ています。

京都九条病院は地域の中核病院として地域の皆さまに安心して受けて頂ける医療サービスを提供し、救急医療、高齢者医療に力を入れていくのと並行して、当院だからこそできる専門的な医療分野の確立を目指しています。

カプセルを用いた消化器内視鏡検査や食道静脈瘤の治療はその一つで、いまや他の大規模病院と遜色ない専門的で最新の医療を提供できる病院として広く認知されています。なかでも高い評価を得ているのが、カプセル内視鏡検査です。

小腸のカプセル内視鏡検査は、2008年に導入したのですが、この検査によつてはじめて小腸にもたくさん病気があることが分かってきて、いまでは多くの医療施設から紹介が寄せられています。さらにカプセル内視鏡検査を行う病院と繋いだネットワークも拡充し、現在では京都だけでなく大阪や岐阜の6施設からデータが送られて来るようになり、900例を超えるデータが蓄積されています。



一方2014年から導入した大腸カプセル内視鏡検査は、カプセルが自然に流れて行くのに任せられた検査であることから、当初は見逃しが多いのではないかと心配されましたが、その後の多くの経験から実際にはとても見逃しの少ない優れた検査方法だということが明らかになってきました。

小さなカプセルがぐるぐる回りながら大量の写真を撮り続けるので、肛門から内視鏡を入れる従来の方法では分かりにくい、ヒタの裏側にあるポリープなどを写し撮ることができ、病変の発見に大き

こうしたカプセル内視鏡検査や消化器の検診制度が確立しているにも関わらず、大腸がんは相変わらず女性の悪性腫瘍による死因の第一位です。大腸がんの進行は他のがんに比べゆるやかで、早期の段階であ

女性の方にも大腸内視鏡検査を 受けていただきやすい環境を整えています。

な威力を発揮しています。こうしたことから患者さんはもとより、他病院や診療所からの信頼感も増し、カプセル内視鏡検査なら京都九条病院へという声も聞かれるようになりました。

また、食道静脈瘤治療も専門に治療する施設が少ないことから、京都市内のみならず遠方からやってくる患者さんが多くおられます。食道静脈瘤とは食道や胃の粘膜にできる静脈瘤のことで、主に肝硬変によつて引き起こされる合併症の一つですが、それが破裂した場合命を落としかねない怖い病気です。当院では、専門医として積極的に治療に取り組んでおり、症例も多いので、安心して受診していただけます。

ば治すことができるのですが、主婦の方などは、検診を受ける機会も少なく、発見が遅れることで進行がんとなってしまふ場合もあります。血便や下痢、便秘といった便通異常によつて気づくこともありますが、初期段階ではほとんど自

「患者の権利」に関する宣言

京都九条病院では、患者さまの個人としての尊厳が守られ、より良い信頼関係の深まりとともに安心して医療が受けられるように、患者さまの権利に関する宣言を掲げます。

- ① 患者さまは、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類によって差別されることなく、平等な治療を受ける権利を持っています。
- ② 患者さまは、自由に医療機関を選ぶ権利を持っています。
- ③ 患者さまは、十分な説明を受けた上で、治療を受ける権利あるいは治療を受けることを拒否する権利を持っています。
- ④ 患者さまは、医療のどの段階においても別の医師の意見を求める権利を持っています。
- ⑤ 患者さまは、医師ならびに医療従事者が患者さまについて知り得たすべての医療上の情報及び個人的情報が保護される権利を持っています。
- ⑥ 患者さまは、いかなる状態にあってもその人格を尊重され、また尊厳をもってその人生を全うする権利を持っています。

私達京都九条病院職員は、患者さまの権利を尊重し、充分な相互理解をもって、患者さまが最善の治療を受けられるよう最大限努力をします。私達京都九条病院職員は、良質な医療を提供し続けるために、常に前向きに努力することを誓います。



京都九条病院の消化器内視鏡センターは、8名の医師のうち3名が女性医師です。女性の方で検査や診察に抵抗があるとお考えの方、お気軽にご相談ください。

覚症状がないのが大腸がんの特徴。だからこそ検診が何より大切なのです。

大腸がんのスクリーニング検査では、便潜血検査が一般的。これは便に血が混じっていないか調べる検査で、便を採取するだけなので気軽に受けていただけます。しかし残念なことに、検査で陽性となっても病院に行つて大腸内視鏡検査を受ける人はごく僅かなのです。痔があるからそこから出血したのだからとか、体調が悪かったのだからとか、自分で勝手な判断をして大腸内視鏡検査を受けない人がとても多い。保険適用に制限はあるものの、肛門から内視鏡を入れることに抵抗のある方でも、口から小さなカプセルを飲むだけ

京都九条病院の消化器内科では次世代の医師の教育にも力を入れています。当院は日本消化器病学会認定施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本カプセル内視鏡学会指導施設としての認定を受けており、また多くの医師が内視鏡学会の専門医であることから、内視鏡の専門医を目指す若い先生が勉強にやっけています。

今後は医師全員に専門医の資格を取得して貰い、もっと多くの専門医を目指す若い医師を受け入れていきたいと考えています。これまで研修は大規模病院に集中する傾向にありましたが、中規模病院でも若い医師にとって研修する価値があると認知されれば優れた人材が集まり、さらに医療の質を向上させることに繋がると期待しています。

教育機関としての役割も高まっています。

のカプセル内視鏡検査なら抵抗なく受けていただけます。また京都九条病院の消化器内視鏡センターには女性の医師がおり、女性の

患者さんにも検査を受けていただきやすい環境が整っていますので、潜血検査で陽性の結果が出た場合は一度当院にご相談ください。



日本消化管学会
胃腸科指導施設



日本カプセル内視鏡学会
指導施設



日本消化器病学会
認定施設



日本消化器内視鏡学会
指導施設

臨床栄養部は、

早期回復、早期退院を目指して

栄養状態の改善に

取り組んでいます。



管理栄養士 主任
柴名 綾子

管理栄養士
森井 智子

消化器外科部長 兼
臨床栄養部部長
北川 一智

管理栄養士 主任
阪田 悠美子

管理栄養士
木元 麻衣

KYOTO KUJO HOSPITAL 臨床栄養部

管理栄養士を中心とする
臨床栄養部を設置しました

病院に入院してこられる患者さんの7割に栄養障害が認められると言われており、病気の治療には手術や投薬と併せて栄養状態の改善が重要事項となっています。栄養状態をよくすることで免疫力や体力が付き、それが早期回復に繋がるからです。当院では2007年に多職種による栄養サポートチーム(NST)を組織し、チーム医療で栄養療法に取り組んできました。その取り組みをさらに進める目的で昨年6月に臨床栄養部を設置し、管理栄養士を中心に患者さんの栄養状態の改善に努めています。

患者さんの状態を把握し、
病状、嗜好に合わせた
食事を提供しています

京都九条病院では、患者さんお一人おひとりに対応した適切な食事を提供するために、管理栄養士が病棟を回っています。

栄養状態の改善のためには病室

に出向き、患者さんの病気を把握すると共に実際どのような状態なのか、どのような食べ方をしておられるのかを直に見て、どのような食事が最適なのかを探っていく必要があります。管理栄養士はこうした実地を踏まえて、嚥下障害がある患者さんには嚥下訓練食を、食物アレルギーのある方にはそれに対応した食事を、また下痢や発熱など日々変化する患者さんの症状にきめ細かく対応した食事を提供しています。

また、栄養療法では美味しく食べていただくことが大切ですので、患者さんの声を聞いてそれぞれの嗜好に合わせた味付けや量の調節も行っています。口に合わないという患者さんの要望に応じて嗜好に合ったものを提供したところ、食べられるようになったという事例もあります。

さらに医師、看護師、薬剤師など多職種のスタッフとコミュニケーションを取って患者さんについてのより詳細な情報を収集、共有するとともに積極的に提案を行い、栄養状態の改善に繋がっています。

こうした臨床栄養部の活動は少しずつ成果を上げており、入院時ほとんど食事が摂れず動くことができなかった癌の患者さんが、徐々に食事が摂れるようになり元気を取

り戻して退院されたなどの事例も出てきています。

今後は、さまざまな病気に対する専門的な知識を深め、それぞれの疾患に対応できる治療食を提供していくとともに、輸液、経腸栄養なども、臨床栄養部がしっかりサポートしていきたいと考えています。

生活習慣病治療の一環として
栄養・食事指導に
力を入れています

臨床栄養部のもう一つの役割は通院患者さんや退院を控えた患者さんに対する食事指導です。糖尿病をはじめ高血圧症や肥満など生活習慣病の大きな要因の一つは食事の乱れです。そうした疾患を抱える患者さんには、適正なカロリーで、栄養バランスのよい献立の提示、塩分・油を押さえても美味しく作れる調理法などを指導します。また適正な食べ方もアドバイスしています。

生活習慣病以外にも消化器疾患や低栄養に対する指導も行っています。今後はお一人おひとりに合わせた柔軟な食事指導を行っていきたいと考えています。

Information

京都九条病院からのお知らせ

看護部長に南田喜久美就任



京都九条病院 看護部長
南田 喜久美

Kikumi Minamida

この度、京都九条病院看護部長に南田喜久美が就任いたしました。

新体制となった看護部では、これからも患者様お一人おひとりを大切にされた安全で安心な看護を提供するとともに心のケアにも気を配り、患者さんやそのご家族と十分にコミュニケーションを図って、患者さんの気持ちに寄り添った看護を心がけてまいります。

また、より質の高い看護サービスを提供できるよう、スタッフに対する知識、技術、精神面の教育を一層充実させてまいりますのでよろしくお願いたします。

医療法人同仁会(社団)

平成28年度入職式



平成28年4月1日、京都東急ホテルに於いて、平成28年度の医療法人同仁会(社団)の入職式を行いました。

本年度は、新職員37名が入職。新しいスタッフを迎えて、これからも京都九条病院は地域の中核病院としてさらなる充実を図るとともに、地域の皆様のご健康を守る活動に積極的に取り組んでいきます。





簡単!ねばねばうどん

材料(2人分)

- 1人分のエネルギー 393kcal
 タンパク質/17.4g、カリウム/620mg、
 カルシウム/197mg、ビタミンC/35mg、
 βカロテン/15.5mg、食物繊維/7.5g、
 食塩相当量/1.6g
- うどん…2玉 モロヘイヤ…1/2パック
 長芋…40g(3cm12本)
 納豆…1パック もずく…1パック
 温泉卵…2個 大葉…5枚分
 みょうが…1個分 だしわり醤油…大さじ3杯
 糸唐辛子…少々 トマト…適量(飾り用角切り)

- ① 大葉、みょうがは千切りにしておく。
- ② モロヘイヤは細かく刻んでおく。
- ③ 長芋は皮をむき、すりおろしておく。
- ④ 納豆はたれを加え混ぜておく。
- ⑤ うどんを茹でた後冷水で冷やし、よく水を切り、大葉、みょうがで和えて器に盛り付ける。
- ⑥ ③に②・④と温泉卵、もずく(三杯酢ごと)を盛り付け、だしわり醤油を注ぐ。
- ⑦ 最後にトマト、糸唐辛子をのせて完成。



魅力的な栄養素がいっぱいのモロヘイヤ

そしてモロヘイヤの最大の
特徴は、青菜には珍しいねば

冬に旬を迎える事が多い
葉物の野菜の中では珍しく、
夏場にかけて旬を迎えるモロ
ヘイヤ。老化の原因である活
性酸素の働きを抑える効果
のあるカロテンが野菜の中
でもトップクラスで含まれてい
ます。細胞の老化を遅らせ、
血管や粘膜を丈夫にしてく
れます。

また水分を吸収し胃や腸
管を刺激することで便秘改
善などを促し、コレステロール
や血糖値の上昇、血圧を抑え
る働きなどがあるとされ
ています。

その他にも、ビタミン、ミネ



ねば成分です。この正体はム
チンと呼ばれる成分で、茹で
たり、刻んだりすることで発
生します。
ムチンは糖質とタンパク質
からできた多糖質で、タンバ
ク質の消化を促し、消化不良
や食欲不振を防いで夏バテ
予防にも役立つことが期待
されます。

今回は食欲のわかない季
節にもぴったりの、モロヘイヤ
を使った簡単なレシピを紹
介します。

FOOD for HEALTH

健康は毎日の食事から「医食同源」講座◎
 講師 京都九条病院 管理栄養士
木元 麻衣
 Mai Kimoto

旬の野菜「モロヘイヤ」。
簡単な調理で
うれしい効果が満載!



NURSING for HEALTH

暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座◎
 京都九条病院
 看護部3F病棟

**季節に伴い、私たちの
身体は変化します。**



季節の変わり目は一日一日、
朝晩の寒暖差も大きく身体
に大きなストレスがかかりま
す。特に年度の変わり目でも
ある春は、就職・転職・部署異
動…など、環境の変化も多い
時期。環境の変化は心への大
きなストレスとなります。季
節の変わり目でも、特にこの
時期に体調不良を感じる人
が多いのではないのでしょうか。

◎季節の変わり目に体調を
崩す理由

人間は、夏の暑さや冬の寒
さに次第に慣れていく機能を
備え持っています。これを「馴
化(じゅんか)」と呼びます。
例えば、急に気温が上がって
暑くなった場合、体温が上
がることで大量に汗をかきま
す。そして、汗が蒸発する際
に周囲の熱を奪い涼しく感じ
させることで、徐々に暑さに
慣れていきます。これは皮膚
が外気温の変化をキャッチし、
脳に信号を送って、血管を拡
張させて発汗を促すことで、

体温を保てるように
指令を出しているから
です。

逆に、寒さを感じた
ときは血管を収縮さ
せて、熱を体外に逃さ
ないようにします。一番熱が逃
げやすい皮膚の表面の毛細血
管が収縮することで、身体の中
心部の血流量が増加し、体
幹部分(脳や内臓)がきちんと
と動くために必要な熱が確
保されます。

このようにして人間の身体
は体内から外気温の変化に
対応し、暑さ寒さに慣れてい
きます。しかし、昨今では異
常気象続きで一日ごとに暑く
なったり寒くなったりします。
暑さや寒さに慣れきらないう
ちに急激な気温の変化が繰
り返し起こると、馴化機能が
働かなくなり熱中症や風邪
など、さまざまな健康障害が
引き起こされます。

特に、ストレスを抱えていた
り、食生活が乱れていると、さ

らに機能が低下しやすくなり
ます。そして体調の不良を訴
える方が増えているのです。
生活習慣を整え、規則正し
く生活することが予防に繋
がります。

◎15分の運動、例えばスト
レッチの自分メニューを行
ういつもの駅より一駅分歩
く回り道をする等の習慣
を毎日の生活に取り入れる
と、交感神経が再生します。
◎とにかく元気を出そう
と頑張るすぎるのは禁物。
まずは生きるために必要な
「食べる・動く・寝る」のリス
ムを自分なりにつかんで、無
理をしないこと。いつも頑張
っている自分に優しくする
チャンスの季節でもあると
思います。





走ることがつないでくれた京都九条病院の楽しい仲間です。みんな楽しみなながらも走ることに真剣！、すぐ本気モードにアチアチしてしまいます。
※写真：2015年4月19日(日) 第3回 宇治太陽が丘スイ トリレ マラソン

いまマラソンに夢中 3時間30分の 制限タイムを切って、 「別府大分マラソン」に 出場するのが目標です！

FACE of DOCTOR

ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ⑩

京都九条病院 脳卒中センター長

平井 誠
Makoto Hirai



京都九条病院 脳卒中センターでは急性期脳梗塞の治療に力を入れて取り組んでいます。なかでも得意としているのが急性期血行再建術。こうした最先端の治療で、患者さんの後遺症の軽減や再発症の予防を図っています。脳梗塞は発見が早ければ早いほど治る可能性が高い疾患です。少しでも疑わしい兆候があれば、ためらわず受診してください。

最近のマイブームはマラソン。年にフルマラソンとハーフマラソン1回、10キロマラソンには最低2回出場しています。練習はたいてい家の周辺を走っていますが、時には嵐山からきぬかけの道を経て五条通り、鴨川沿い、北大路と京都市内を一周することも。一番最初に出場したフルマラソンは「第1回大阪マラソン」で、市民ランナーの目標である4時間を切る3時間

57分で完走できたことが自信になり、どんどんはまっていたんです。

今の目標は3時間30分を切ること。この制限タイムが出せたら、2月に行われるオリンピック選考レースの一つ「別府大分マラソン」の出場資格が得られるんです。一昨年の「横浜マラソン」の記録が3時間30分51秒！惜しかったんですよ。次こそと意気込んでいます。

毎年11月に行われる丹波高原ロードレースに家族揃って出場するのも楽しみ。妻や子どもは3キロコース、私は少し長いコースに参加しているのですが、家族揃ってのレクリエーションにもなり、体力作りにも、日々のストレス解消にもなって、一石三鳥です。

LOVE my HOSPITAL

私の病院自慢あれこれ⑩

京都九条病院のいいところ。
こんなところがわたしたちの自慢です。

病院のことが好き!!

好きな言葉 favorite word

「感謝」

相良 由依子
リハビリテーション部
理学療法士



周りのサポートが有り難いです。入職して一年ちょっと、皆が助けてくれるので、少しずつ自信を持って患者さんに対応できるようになってきました。新人が入ってきて今度は後輩を指導する立場に。自分がしてもらったように今度は私がサポートしていけたらと思っています。嬉しいのは、患者さんが笑顔で「ありがとう」と言ってくるとき。リハビリの目的をきちんと伝え、患者さんにやる気になっていただけるようなコミュニケーション力を磨いて、信頼される療法士になりたいですね。

好きな言葉 favorite word

「全力」

出口 青空
看護部 2階病棟



新人の成長を上手に促してくれるところ。足りない所はフォローしてくれる時には、はっきりと指摘してもらえるので、もっと勉強しなければとやる気になります。主に担当しているICUは重篤な患者さんが多い病棟。緊張しますが、患者さんと密に接することができやりがいを感じています。患者さんは精神的にも不安になりがち。ご家族を含め前向きになってもらえるようにしっかりコミュニケーションを取っていき、そのためにまず自分が疾患について理解を深めたいと思っています。

好きな言葉 favorite word

「努力」

大墨 亮祐
手術部 医事課



働かやすい職場ですね。何でも気軽に質問できるし、医療の知識がない僕にも分かりやすく教えてくれます。現在の担当は受付業務。患者さんは体調を崩して不安な気持ちで病院に来られるので、笑顔と優しい言葉で対応するよう心がけています。転職してきて3ヶ月。医療の知識がまだまだ不足していますが、患者さんからすれば病院スタッフなので、専門的なことも尋ねられます。もっと勉強して知識を増やし、そうした質問にも答えられるようにしていきたいです。

好きな言葉 favorite word

「思いやり」

阪田 悠美子
臨床栄養部
管理栄養士 主任



スタッフの気遣いが素晴らしい。同人社会グループの介護老人保健施設から異動してきた私。生活の場と治療の場では仕事内容も異なり、不安もあったのですが、皆が患者さんに対してはもちろん他の職種スタッフに対しても丁寧で優しい言葉がけをしてくださるので、すぐに馴染めました。職種の垣根が低く、スタッフで患者さんの情報を共有できるのもよいところ。患者さんやご家族から「栄養管理はあの人に任せておけば大丈夫」と信頼してもらえるのが目標です。



院内散策
さんさん

「平成27年度 看護研究発表会」

主催 京都九条病院 看護部

京都九条病院をはじめ同仁会グループの看護師は、看護の質の向上、そして、さらなる医療サービスの充実を目的として様々な研究に取り組み、その研究成果を広く生かせるよう研究発表会を開催しています。

この研究は、看護師が現場で気付いた看護の疑問や課題をテーマとし、約一年かけて取り組みます。現実に根ざし、またデータに基づいた研究が行われることから、これらの研究結果は看護の新たな知見を広げることにも繋がり、実際の看護に生きています。

今回は、平成28年2月29日と3月26日の2回に分けて開催。その1回目の発表会では、各階の看護師より、
 ◎当院の鎮静剤を使用した患者さんの覚醒評価マニアル化
 ◎せん妄発症予防と早期対策に向けて
 ◎転倒・転落の要因から予防対策を導き出す
 ◎意識障害患者の口臭・口腔

内乾燥の軽減と予防に効果的な口腔ケアの方法
 のテーマで研究結果を発表。さらに、2回目の発表会では、

◎人工膝関節置換術後患者さんが退院後直面する困難の回避に向けた退院指導
 ◎当院におけるストーマセルフケアのクリニカルパスとパンフレットの確立について
 ◎当院における口腔ケアの現状と傾向
 ◎ICU新人職員が必要とする支援とは

のテーマを発表し、2日間で計8つの看護研究の結果報告を行いました。
 京都九条病院では、患者さんの回復を促進するとともにスムーズに日常生活に戻っていただくために、様々な予防対策、術後のケア、退院指導などに積極的に取り組んでおり、看護研究でもこうしたテーマに取り組んだものが多くありました。看護スタッフが直面している切実な課題であり、全科に共通する研究であることから



当院のスタッフに加え同仁会グループの他の施設の看護師も来聴し、発表後の質疑応答もたいへん活発に行われました。
 これら京都九条病院看護部の看護研究は、日本看護学会で採択され、学会の論文集に掲載されています。私たちは、患者さんお一人おひとりを大切にしたい安全で安心な看護を目指して、これからも自己研鑽に努めていきます。



医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町10 TEL. 075-691-7121(代)

医療法人同仁会(社団)
介護老人保健施設 マムフローラ
 〒617-0853 京都市長岡京市長岡京寺島ノ25-2 TEL. 075-858-3388(代)

医療法人同仁会(社団)
介護老人保健施設 マムクオーレ
 〒601-8326 京都市南区吉祥院南港台40-3 TEL. 075-691-7755(代)

医療法人同仁会(社団)
介護老人保健施設 マムクオーレII
 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町38 TEL. 075-694-6655(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院
訪問看護ステーション・マム
 〒601-8454 京都市南区唐橋藤屋町16 TEL. 075-661-3820(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院
訪問リハビリテーション
 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町10 TEL. 075-694-6844(代)

医療法人同仁会(社団)
ヘルパーステーション マム
 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町38 マム・スクエア内2階 TEL. 075-694-6622(代)

京都市唐橋地域包括支援センター
 京都市唐橋地域包括支援センター 介護予防支援事業所
 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町38 マム・スクエア内1階 TEL. 075-694-6222(代)

医療法人同仁会(社団)
居宅介護支援マムステーション
 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町38 マム・スクエア内2階 TEL. 075-694-6666(代)

医療法人同仁会(社団)
ショートステイ マム
 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町10 TEL. 075-691-7667(代)

医療法人同仁会(社団)
同仁会クリニック
 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町30 TEL. 075-691-7766(代)

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック(併設)
同仁会疾病予防研究所
 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町30 TEL. 075-691-5070(代)

医療法人同仁会(社団)
西京病院
 〒615-0026 京都市右京区高麗山次郎町39-1 TEL. 075-313-0721(代)

京都九条病院(提携)・同仁会クリニック(併設)
メディカルフィットネスクラブ SHIN-SHIN
 〒601-8453 京都市南区唐橋藤屋町30 TEL. 0120-558-756

医療法人同仁会(社団) ホームページ

www.dojinkai.com/